

令和3年6月9日

ご利用者・ご家族 各位

社会福祉法人 ライフ・タイム・福島
施設長 久保田 尚子
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症について

真夏を思わせる天候が続いておりますが、暑さ対策、水分補給には十分に留意されながら新型コロナウイルスの感染予防に努められていることと思います。

全国においては、沖縄県を加えた10都道府県の緊急事態宣言が6月20日まで延長されています。一部の地域を除いては、新規感染者数が減少傾向に転じていますが、まだまだ予断を許さない状況に変わりはありません。福島県でも、会津地方を中心に感染が拡大していましたが、入院者用の病床使用率も少しずつではありますが改善されてきています。

現在は、報道でもご承知のとおり変異ウイルスの感染者の割合が急増しており、従来株より感染力が強く、若年層でも重症に至るケースが多く報告されています。今までとおり、会話する際のマスク着用、手洗い・消毒の徹底、大人数での会食などには十分に気を付けたいところです。

また、大きな効果が期待されているワクチンの接種に関しては、福島市では、高齢者施設の入所者・従事者を対象に先行接種しており、当法人では、ロング・ライフ（松川町）で2回目の接種を終了しており、フクチャンち（伏拝）・ライフ吉井田（吉倉）でも1回目を接種しているところであります。ワクチン接種が進めば、一定の条件下での面会制限の解除、行事や余暇活動などの実施方法等、サービス内容の再度の見直しも行っていききたいと思います。

東北の梅雨入りは平年より遅いと言われておりますが、梅雨の時期は天候の変化が激しく体調を崩しやすいとも言われています。感染対策をしながらの体調管理は大変だとは思いますが、国でも、屋外においては、人との距離が2メートル以上ある場合は、状況に応じてマスクを外すよう呼びかけていますので、こまめな水分補給と合わせて試みてはいかがでしょうか。

これからも、私たちは、気を緩めることなく「新型コロナウイルスを、持ち込まない、持ち出さない、拡げない」ための取り組みを継続して参りますが、至らない点も少なからずあるかと思っておりますので、ご意見、ご助言等がございましたら、担当職員までお申し出くださいますようお願い申し上げます。

担当：法人事務局

TEL 024-567-5800